



P1 特集1

熊本大学病院アメニティ施設
「くすのきテラス」

P3 特集2

がん・生殖医療を
ご存じですか?

P4 HOSPITAL TOPICS

P5 診療科・部門紹介

*血液内科・膠原病内科
*中央材料部

P6 看護部だより

看護部情報担当
看護師長の活動について

裏表紙 総合案内

令和6年4月1日、「医師の働き方改革」がスタートしました。

医療スタッフの健康と医療安全を守るため、患者・ご家族の皆様のご理解とご協力をお願いします。 熊本大学病院長

かかりつけ医への紹介 (逆紹介)について

高度急性期の医療が必要な期間が終了した患者さんは、かかりつけ医等へ紹介(逆紹介)させていただきます。かかりつけ医を持つことで、自宅近くで健康に関する様々な相談を細やかにすることができ、病気を早期に発見・予防することができます。

逆紹介後も症状に変化があった場合はかかりつけ医から本院を予約いただくことで診療情報を共有してスムーズに本院を受診いただけます。



病院からのお願い

提供する医療の質や安全を確保するために

病状説明等は、原則として

平日の診療時間内

とさせていただきます。

厚生労働省

みなさんにも関係があることです。
知っていますか?
医師のタスク・シフト/シェア。

特設サイトはこちら

「医師の働き方改革」について、詳しくは厚生労働省の特設ページをご覧ください

[医師の働き方改革].jp

登録、フォロー
お願いします!

メール マガジン

情報ダイジェストを
毎月1回
お届けします!



公式 X (旧ツイッター)

最新のお知らせや
エックスだけの情報
をお届けします!



「くすのきテラス」

令和6年12月2日 オープンしました！



このたび、令和5年9月に建設工事に着手したアメニティ施設(建物名称「くすのきテラス」)が、令和6年11月に完成、12月2日にオープンしました。くすのきテラスは、患者さんや付添い者及び面会者等、病院利用者へのアメニティサービスの向上及び学生や教職員等の大学関係者の福利厚生の実現を図ることを目的として建てられました。

病院敷地に入るとすぐにその外観を目にすることができ、「くすのきテラス」のサインが目飛び込んできます。外観は、ベージュ色を基調とした3階建ての建物で、温かく柔らかな印象を与えると同時に、正面には縦型のアルミルーバーが均等に配置され、隣接する病院建物との一体性を感じさせるデザインとなっています。

建物内にはコンビニエンスストア、レストラン、ベーカリーショップなどのアメニティスペースに加え、



12月2日、竣工式典でテープカットが執り行われました

様々な用途に活用できる大会議室を備えています。

なお、病院敷地内にも立派に生い茂る県木くすのきのように、広く地域の皆様に愛されるよう「くすのきテラス」と名付けられました。

今後、病院敷地の新たなコミュニケーションスペースとして幅広く利用されることが期待されています。



3階の大会議室は控室を併設し、324名を収容可能。映像・音響システムを完備しており、各種会合をはじめ、講演会など、幅広い用途での使用が可能です。

一般の方のご利用も可能ですので、病院HPをご確認の上、お問い合わせください。



営業日：1月4日から12月28日まで
使用時間：午前8時から午後10時まで

最大使用人数：

- 大会議室 324名
- 控室(1) 18名
- 会議室 6名
- 控室(2) 4名

詳しくはこちら



『レストランSakura』は、総席数143席、定食や麺類など、約90種類のメニューをご用意。ベーカリー『サンテ』は、お店で焼き上げた様々なパンを取りそろえています。イートインスペースには会計表示板が設置されており、会計状況を確認しながらお寛ぎいただけます。



外部の方からも利用しやすくなったコンビニエンスストアは食品、雑貨、書籍、介護・衛生・口腔ケア用品や医療用帽子などをご用意。構内のバス待合も建物内に設置し、天候を気にせずバスをお待ちいただけます。2階には、エントランスから右奥のエレベーターまたは階段をご利用ください。



がん・生殖医療をご存じですか？

～「がん患者さんが将来子どもをもつことを応援する医療」を目指して～

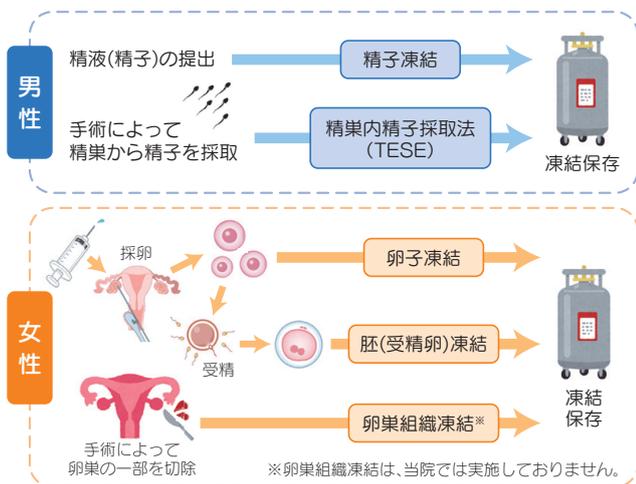
がんの治療が将来の^{にんようせい}妊孕性、つまり子どもを作る能力に大きな影響を及ぼすことがあります。この問題を解決するために、近年、「がん・生殖医療」という新しい医療分野が誕生しました。これは、がん治療によって妊孕性を失うことが予想される患者さんに対して、不妊治療の技術を応用して精子や卵子、胚（受精卵）などを予め凍結保存する「妊孕性温存療法」を行う医療のことです。当院でも、2016年4月より「生殖医療・がん連携センター」を開設し、複数の診療科・職種で連携をとりながら、がん・生殖医療への取り組みを行なっています。

【監修】産科・婦人科 助教 中村 美和

妊孕性温存療法への助成も開始

妊孕性温存療法は、男性では、主に精子の凍結を行います。一方、女性では、胚（受精卵）もしくは未受精卵の凍結を行います。生理がまだ来ていない子どもさんや治療までの時間が限られている方では卵巣組織の一部を凍結するという方法がありますが未だ研究の段階です(図1)。

妊孕性温存療法はいずれも保険が効かず、高額な費用がかかりますが、2021年4月から全都道府県で、がんの患者の妊孕性温存療法の費用を補助する事業が始まっています。例えば、胚（受精卵）凍結では35万円、未受精卵凍結では20万円、卵巣組織凍結では40万円を上限に助成が受けられます。さらに、2022年4月からは、凍結した胚や卵子、卵巣組織を用いた生殖補助医療への国と都道府県による助成制度も始まりました。



当センターでは、2023年12月まで153名の方の相談を受け、79名の方が妊孕性温存療法を受けられました(精子凍結43名、卵子凍結19名、胚凍結17名)(図2)。そのうち、5組のご夫婦で妊娠、出産に至っています(2024年9月末日時点)。



図2 熊本大学病院 医療・がん連携センター相談者数 (2016年4月～2023年12月)

がん生殖医療について 一緒に考えていきましょう！

がんの治療が妊孕性に及ぼす影響は、がんの種類やその治療法によって大きく異なります。治療までの時間は限られることもありますし、がん・生殖医療はがん治療を最優先とするため、すべての方に実施できるわけではありませんが、がん生殖医療について相談したい、話を聞いてみたいというときはぜひ当センターにご相談ください。

生殖医療・がん連携センターのご利用方法等については、右の二次元コードからセンターのホームページをご確認ください。



イルミネーション点灯式を開催しました

毎日17時30分から20時まで点灯される予定です
(2025年1月末まで)

11月6日(水)小児科病棟の入院患者とご家族を招待し、イルミネーション点灯式を開催しました。

点灯式では、平井病院長の挨拶の後、山本看護部長によるカウントダウンに合わせて、イルミネーションが一齐に点灯し、参加者から大きな歓声があがりました。鮮やかに彩られた幻想的な光の空間を、目を輝かせて駆け回るお子様や、家族で記念写真を撮る方々など、冬の訪れを告げるこの催しを楽しんでいました。

イルミネーションは、毎年、一般財団法人恵和会のご協力により、憩いの広場・中央診療棟玄関前に1万球以上の電飾を飾り付けています。



「ぼうさいこくたい 2024 in 熊本」に出展しました

10月19日(土)～20日(日)に開催された「ぼうさいこくたい 2024 in 熊本」に、本院の災害派遣医療チーム(DMAT)が出展しました。チームの活動紹介や病院救急車の展示を行い、2日間で約400名の来場がありました。

ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。



熊本大学病院 災害派遣医療チーム(DMAT)の屋外展示ブース

ネーミングライツパートナーを募集しています

熊本大学病院では、教育研究環境の向上を図るために、ネーミングライツパートナーを募集しています。

ネーミングライツパートナーになって頂くと、本学の施設等に愛称の付与や企業名、企業ロゴ、シンボルマークなどによるサイン等の掲載が可能となり、企業認知度の向上に伴う宣伝効果、リクルート活動の促進、地域・社会への貢献等の効果が期待できます。



詳しい概要や申請方法、お問い合わせはコチラの二次元コードからご覧ください

ご寄附のお願い

熊本大学病院では、「病院基金」、「病院寄附金」へのご寄附を受け入れております。



ご寄附をいただいた場合、税制上の優遇措置を受けることができます。
詳しくは左の二次元コードから熊本大学病院ホームページをご覧ください。

ボランティア活動員募集

●活動時間

月曜日～金曜日(休日を除く)8:30～17:00
※回数、時間はご相談に応じます。
(週1回、2～3時間の活動でも可能です。)



●ボランティア内容

外来でのお世話、受診手続きの説明等、診療科等への案内、車椅子の手配と介助、幼児の世話、通訳、手話通訳、視聴覚障害者への受診付添、自動再来受付機等の操作案内など

スマホ・携帯電話の方はこちらから



【お問合せ】熊本大学病院 医療サービス課 外来担当 TEL096-373-5557 <https://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp/kuh/volunteer.html>

血液内科・膠原病内科

血液内科と膠原病内科は以前の内科学第二講座(第二内科)に由来する診療科で、疾患の特徴により診療を分担しています。血液内科は血液のがんである白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫等に加え、様々な原因で発症する貧血、出血の原因となる血小板減少症や凝固異常症の診療に当たります。膠原病は自己免疫疾患とも呼ばれ、本来は細菌やウイルスなどから身を守る働きをする免疫が自分の体を攻撃してしまう病気です。代表的な疾患として関節リウマチ、皮膚筋炎、全身性エリテマトーデスが挙げられ、免疫の標的となった部位(関節、皮膚、肺、腎臓など)に症状が出現します。血液と免疫は体内で共通した役割があることから、病気の症状や合併症の出方、治療法とその副作用においても、非常に共通点が



多くなります。そのため診療科は分かれています、連携して診療を行っています。入院患者は、約8割が血液疾患、約2割が膠原病、感染症、免疫不全疾患などで占められており、日々進歩する遺伝子治療(CAR-T療法)、造血幹細胞移植、分子標的療法など最新の治療法を速やかに導入すると同時に、全国の臨床治療研究や新規薬剤の治験にも積極的に参加し、より良い治療の提供を目標としています。

中央材料部

中央材料部は、1. 院内感染防御への貢献、2. 安全な滅菌器材と医療材料の供給、3. 適切な物品管理、4. 災害対策用物品の管理を基本方針に掲げています。器材の洗浄・滅菌部門は、2023年度に全国国立大学病院間相互チェックを受審しましたが、評価ツール135点中127点を取得し、全国でも数少ないS評価を受けました。材料部と手術部管理の器材は約3万3千点あり、滅菌工程を経て1年間で約40万点の滅菌製品として患者さんに提供しています。滅菌部門のリコールとは、滅菌不良が発生した際に医療機関が医療材料を回収することですが、当院では10年間で患者さんに使用するに至ったりリコールは4件のみでした。当部では、より高いレベルでの医療安全を実現するために、委託業者との連日のミーティング、中央手術部との月に



一回のミーティング、適宜行う各科外来や病棟との打ち合わせを行ない、組織横断的な連携を積極的に実践しています。また、熊本地震での経験を生かし、災害用カートやDMATバッグなどの災害用物品も充実させています。これからは熊大病院の医療安全を協働して支えていきます。



看護部情報担当看護師長の活動について

看護部門に情報担当が 新設されました

看護職は、少子高齢化の進展に伴う人材確保のみならず、新興感染症対応、医療・介護等の多様なニーズに応える為の資質向上が求められています。患者様が安全で安心できる看護提供体制を維持する為には、看護職の労働環境の改善や、看護業務効率化、看護専門性のさらなる発揮が必要です。熊本大学病院看護部では、今年度より看護職の勤務環境の整備や看護の質向上を目指した日本看護協会の「労働と看護の質向上のためのデータベース (DiNQL)」に加入しました。この事業では、看護ケアの構造、過程、アウトカムに関する看護実践を可視化し、同規模・同機能の病院や病棟間でベンチマーク評価を行う為、自施設の課題の検証や、対策への評価が行いやすくなりました。これからもDiNQLを用いた情報発信で、よりよい看護につながるデータマネジメントを支援します。



看護のDXに向けて

近年、デジタル技術による組織の変革DX；Digital Transformationが求められています。医療現場においては、看護記録・情報共有等の間接的な業務時間によって、本来行われるべき直接的なケアの時間確保が困難になっています。私たちが全人的な看護実践を継続するには、看護業務の効率化や生産性向上に向け、IT・IoT等を用い、ペーパーレス化を促進させることが望まれます。その為に必要となる標準化の推進や、ICT機器等で期待される効果等を発信し、多職種間協同で変革に向けた活動を行って参ります。

情報セキュリティの強化

情報化社会では、情報モラルや情報倫理などによる行動規範が必要とされています。特に看護師は、守秘義務やプライバシー保護の行動指針に則り、業務上知り得た個人情報 は適切に取り扱う義務があります。度々改正される個人情報保護法や、巧妙化する不正アクセスやサイバー攻撃等に対する情報セキュリティについて理解をすることも重要です。安全な組織の醸成に向けた情報活動や、看護師への研修に努めていきます。

総合案内

- ① 受付時間 初診 8:30~11:00《紹介状必要》 再診 8:30~16:00
8:05~(自動再来受付機)
- ② 予約受付時間 8:30 ~ 17:15
- ③ 診療時間 8:30 ~ 17:15
- ④ 休診日 土曜、日曜、祝日、振替休日および年末年始(12月29日~1月3日)
- ⑤ 診察日 ◎印(外来診療日参照)の日は初診も再診も行なっております。
- ⑥ 通常の診療以外に次の相談、検診を行なっております。
■ 禁煙外来(呼吸器内科) ■ セカンドオピニオン(全診療科)
■ 検査カフェ(中央検査部) ■ 不妊相談(産科)

※再診受付開始は、当日最初の診察・検査の予約時間の1時間前からです。診察券・保険証をお持ちください。予約日時の変更等が生じた方は「外来予約センター」をご利用下さい。

外来診療日

※2024.12.01 現在

- 診療日一覧(初診・再診=◎、再診のみ=再、特殊再診=特再、休診日=休)
- 全診療科完全予約制、初診は紹介状が必要です。
- 脳神経外科の初診はCTもしくはMRIのCD-ROMも必要となります。

		診療科名	月	火	水	木	金
外来診療棟	1階	A 循環器内科	◎	◎	◎	◎	◎
		心臓血管外科	休	◎	休	◎	休
		総合診療科	◎	◎	◎	◎	◎
	B	脳神経内科	◎ 再AMのみ	◎	◎	◎	◎
		整形外科	休	◎	休	◎	◎
		脳神経外科	◎	休	◎	休	◎
		麻酔科・緩和ケア	◎	休	休	◎	◎
		C 小児外科	◎	休	再	◎	◎
	移植外科	◎	休	◎	◎	◎ 初PMのみ	
	小児科	◎	◎	◎	◎	◎	
	2階	D 糖尿病・代謝・内分泌内科	◎	◎	◎	◎	◎
		乳腺・内分泌外科	◎	◎	◎	◎	休
		病理部	病理解剖	病理解剖	病理解剖	病理解剖	◎
		E 血液内科	◎	再	◎	再	◎
		膠原病内科	◎	再	◎	◎	◎
腎臓内科		◎	◎	◎	◎	◎	
F 呼吸器内科		◎	◎	◎	◎ 再AMのみ	◎	
消化器内科		◎	◎	◎	◎	◎	
呼吸器外科		休	◎	休	◎	◎	
消化器外科		◎	◎	◎	◎	◎	
G 皮膚科	◎	再	◎	◎	◎		
形成外科	休	休	◎	◎	休		
3階	H 歯科口腔外科	◎	◎	◎	◎	◎	
	I 眼科	◎	◎	休	◎	特再	
	J 耳鼻咽喉科・頭頸部外科	◎	休	◎	休	◎	
	K 婦人科	◎	休	◎	休	◎	
	産科	◎	休	◎	休	◎	
	L 泌尿器科	休	◎	休	◎	◎	
画像診断・治療科	◎	休	◎	休	◎		
4階	M 神経精神科	特再	休	◎	◎	◎	
中央診療棟	B1階	放射線治療科	◎	◎	◎	◎	◎
	2階	リハビリテーション科	休	◎	休	◎	◎

熊本病院は高度医療を提供する「特定機能病院」として厚生労働省から認証を受けています。地域医療機関との分業を行なうため、原則としてかかりつけ医(他の医療機関)の紹介状が必要です。円滑な診療のために紹介状をご持参ください。紹介状がない場合は、初診の際に「保険外併用療養費(選定療養費)」として7,700円(自費)を原則ご負担いただきます。

※予約について、お尋ねになりたい場合は、下記にご連絡ください。

外来予約センター TEL 096-373-5973

感染症等の流行状況に応じて、掲載内容に変更が生じる可能性があります。最新情報はホームページをご覧ください

病棟案内

※2024.12.01 現在

【西病棟】	【東病棟】
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	12r 院内学級、多目的ホール、患者多目的室、ライブラリーインフォメーション、看護部
血液内科、膠原病内科	11r 呼吸器内科、呼吸器外科、感染病棟
泌尿器科、皮膚科、形成外科	10r 歯科口腔外科、泌尿器科
脳神経内科、糖尿病・代謝・内分泌内科	9r 眼科、循環器内科、消化器外科、腎臓内科、画像診断・治療科、整形外科
小児科、総合周産期母子医療センター(NICU、GCU)	8r 小児外科、移植外科、呼吸器外科、循環器内科、緩和ケア病棟、消化器内科、呼吸器内科
総合周産期母子医療センター(産科、MFICU)	7r 婦人科、乳腺・内分泌外科、脳神経外科、循環器内科
ICU、腎・血液浄化療法センター	6r 心臓血管外科、HCU(高度治療室)
脳神経外科、画像診断・治療科、SCU(脳卒中集中治療室)	5r 循環器内科、CCU(心臓集中治療室)
消化器外科、腎臓内科	4r 消化器外科
R1	3r 消化器内科
神経精神科	2r 整形外科、救急部
栄養管理室、栄養相談室、防災センター	1r 薬剤部、売店、美容室

院内案内



マイナ保険証は 診察前

にご提示 ください

メリットたくさん!

- 過去の診療情報の活用
- 保険診療の資格確認
- 高額療養費制度の利用

熊本大学病院

〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号
TEL(096)344-2111(代) FAX(096)373-5906
<https://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp/>